平成26 年度(25 年度実施分) 事務事業目的評価表 様式1-1 記入日 平成 26 年 10 月 30 日 事務事業名 No. 560707 一般被保険者療養費支給事業 主管課名 保険年金課 政策 誰もが健康で生きがいのある暮らし この事務事業 施策 生涯健康で安心して暮らし続けられるまち 課長名 の位置 塚田 芳司 基本事業 国民健康保険の適正な事業運営 事 業(1)事業の概要 Ó 被保険者への現金給付及び保険医療機関以外への現物給付コルセット等の支給、海外療養費及びはり・灸等 (5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ・・・数値は(9) 現 状 単位 名 称 般被保険者療養費 円 D 0 その指標 - 般被保険者への柔道整復師による施術などの現物給付及び治療用補装具費用等 (25年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等) 前年と同様 26年度計画 变更内容 変更あり~ (2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物) (6)対象指標(対象の大きさを表す指標) ・・・数値は(9) 一般被保険者 単位 称 その指標 般被保険者数 人 (3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) (7)成果指標(意図の達成度を示す指標) ・・・数値は(9) 被保険者が一部負担金を支払うが、保険者負担分は保険者が支払う ことにより、被保険者の安心感につながる。 単位 称 ての指標 療養件数 件 (8) 結果の成果指標 (上位基本事業の成果指標) ・・・数値は(9) (4)結果(上位基本事業の意図) 公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう 称 単位 その指標 特定健診受診率 % 保険税収納率(現年度分) % 1人当たり保険税調定額 円 (9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標 指標 年度 単位 24年度実績値|25年度実績値|26年度計画値|27年度目標値 |28年度目標値|29年度目標値 円 28,928 30,673 31,900 33,176 34,503 35,883 (5)の 活動指標 10,824 10,833 10,887 10,941 10,966 11,051 (6)の 対象指標 件 157,174 162.191 163.002 163.817 164,636 165.459 (7)の 成果指標 % 30.5 32.2 41 47 53 60 (8)の結果の % 93 93 93 93 92.8 92.3 成果指標 円 89,938 90,388 90,840 91 294 91,751 87,118 (10)予算費目 02 国民健康保険特別会計 項 目 会計 款 02 01 03 年度 24年度実績値 25年度実績値 26年度計画値 27年度目標値 28年度目標値 29年度目標値 (11)コスト 事業費 (決算又は予算額) 単位 28.913 30,630 31.383 32.286 33,895 33,115 千円 国庫支出金 0 0 0 0 0 0 県支出金 千円 0 0 0 0 0 0 源 地方債 千円 0 0 0 0 0 0 内 その他 千円 0 0 0 0 0 0 訳 一般財源 千円 28,913 30,630 31,383 32,286 33,895 33,115 人件費 B 2,484 千円 603 2,484 2,484 2,484 2,484 時間×人 正職員従事時間×人数 160 × 1 670 × 1 670 × 1 670 × 1 670 × 670 × 1 正職員以外の人件費 千円 212 その他費用C 千円 219 219 219 219 219 トータルコストA+B+C 千円 29,728 33,333 34,086 34,989 35,818 36,598 単位あたりコスト 千円/ 3 3 3 3 3 3 (トータルコスト 千円/ /(6)の対象指標) 千円/

樣式1-2										
2	(1)この事務事業はいつから開始したのか?					(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は?				
環倍						() 3-2000		X 1200		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
環境変化と住民意見等	(2)この事務事業を開始したきっかけは?									
化 と	国民健康保険法の施行									
佳	四尺度家(科學/AV/)回门					特になし				
意	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか?									
見等		変化していない 変化し 変化している で た内容								
Н										
3		(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、	法定受託事務			」 託事務は(Bは(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
評価	目的妥当	自治事務ですか? また、この事務事業を行う 根拠や理由はなんですか?	自治事務		根拠法令	国民健康保険法第3条				
					この事務を 行う根拠 又は理由	法により市	町村が保険	者と定め	られているため。	
S E		(2)この事業の意図は結果 (基本事業の意図)に結び つきますか?	結びつく							
E			結びつかない	→	理由					
		(3)対象を見直すこと(対 象の拡大又は縮小)はでき ませんか?	でキュート	±ċ±						
			できる	拡大────	内容					
			できない	, C. Thw						
	有効性 一 効率性 一 公平	(4)意図を見直すこと (意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込みりはできませんか?	できる ──▶	──▶ 追加 ─						
			→ 拡充 →		内容					
			できない └ →	絞込み一						
		 (5)この事業を廃止した場	見く網より上 ナエコ							
		合の影響はありますか? 	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は					
					内容					
		(6)今以上に事業の成果を								
		向上させることはできませ	できる	理由 又は 内容	法による実施事業のため					
					内容	VAIC & SX	:川ビ サ末 Vノ/こ	,,		
		(7)類似又は関連する事業	+ 7 .		類似事業名	退職被保険	者等療養費	支給事業		
		はありませんか?	ある	庁外事業──	類似事業との再編	ある→				
		また、類似事業との再編で費 用対効果が向上しませんか?	ない	刀刀爭未	の可能性	ない	内台			
		(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	-	内容					
			ない							
		(9)現状より人件費を削減								
		する方法はありませんか? (従事時間を削減できない	ある	→	内容					
		か?正職員以外の職員や外 部委託はできないか?)	ない		130					
		(10)受益者負担はあります	± 7 ►	現状で適正						
		か?また、受益者負担割合は適	as →	現仏で過止 検討が必要→	内容					
	性	正ですか?	受益者がいない		1311					
4	_	(1)今後の事業の方向性)今後の事業の方向性 拡大 改善		現状約	維持	縮小		統合	廃止・休止
改革改善案	P		コストの方向性	維持	事業費	の方向性	維持		成果の方向性	維持
改	Ā	(2)改革・改善案		•			•			
案	צו	対象、意図、手段等 の見直しなど	!、意図、手段等 しなど							